

# the TUBE

2025  
no.114



正面外観（換気窓）



受付ロビー・市民コーナー



コミュニケーションボイド



議場



執務室フラット天井

CONTENTS

● あいさつ .....	1~4	● チュープル・E・P .....	13~15
● 令和6年度 中部支部全体会議 .....	6	● 新入会員紹介・編集後記 .....	16
● 委員会行事			
・ 令和6年度 納涼親睦会報告 .....	7		
・ 令和6年度 業務委員会 視察研修 .....	8・9		
・ 令和6年度 技術委員会 講習会 .....	10・11		
・ 令和6年度 冬の親睦会報告 .....	12		



## 一年を振り返って

中部支部長  
佐藤 信行

静岡県建築士事務所協会中部支部長としての1年を振り返ると、会員の皆様と力を合わせながら業界の発展を目指して活動を進める中で、建築士としての社会的責任と可能性を改めて実感しました。今年度の中部支部の事業には多くの方にご参加いただき、スキルの向上や会員間の交流を深める貴重な機会を提供できたことを大変嬉しく思います。これらの活動を通じ、地域社会に根ざした建築士事務所の果たす役割の重要性を再認識しました。

支部長としての1年目は、様々なことを模索しながらの運営となりましたが、多くの支えをいただきながら貴重な経験を積むことができました。次年度以降は地域独自の課題に取り組むため、さらに意見交換や情報共有を活発に行い、新たな取り組みを通じて具体的な成果を生み出していきたいと考えています。

支部長という責任ある立場で活動できたのは、会員の皆様や関係者の方々のご協力があったことです。この場をお借りして心より感謝申し上げます。来年度もこれまでの経験を糧に、地域と業界のさらなる発展に向けて全力で努めてまいります。

追伸、この文章は、chat GPTに、1年の振り返り文を作ってもらって素案をもらい、自分で少し校正して、さらにそれを校正するように指示をしました、少し堅苦しいですがAIって便利ですね。様々な業務に活用していきましょう。



相談役  
高木 一滋

7年ぶりに支部長と言う立場でなく、むかえることができました。

支部長時の反省点としては、本会とのパイプ役があまり上手く機能しなかったと思いますが、その点、佐藤支部長は抜きがなくやって頂けていると思っております。

私の立場はあくまでもアドバイザーなので、自分の意見を全面的に主張するのではなく、支部のフォローに徹することが中々できなかったのではないかとおもっております。

来年度は、支部の縁の下として機能するように心がけて参ります。



技術委員会 担当副支部長  
協坂 和洋

今年度の技術委員会では2月6日に「ともにつくる木造建築」"意匠×構造"と題した講習会を開催致しました。今までの木造講習とは違い、意匠設計の方も講師に迎え、意匠と構造がお互いに協力しながら建物を設計していく過程などを紹介して頂いたことは今後の設計の参考になったのではないかと思います。

今年度は久しぶりに対面講習を開催することができました。また、ウェブ講習も併用したことにより、多数の方に参加して頂きました。ありがとうございました。

来年度から4号建築物、特に木造建築物で確認申請が大きく変わることになります。原則全ての建物に省エネ基準の適合が求められることとなります。実務においては今までにないほど大きく変わっていくこととなります。しかし、設計の本質は変わらないと思います。今回の講習会が今後の実務において少しでも役に立てば幸いです。

来年度も有意義な事業が出来るように委員会全員で頑張ってくれると思います。今年1年、ありがとうございました。

広報渉外委員会 担当副支部長兼委員長

塚本 章博



スケジュール厳守の職業特質も相まって、年々1年の経過が早く感じるこの頃ではありますが、同時に世界情勢も一瞬のうちに目まぐるしく変化しています。国内では10月に石破内閣が発足し、アメリカでは民主党のバイデン氏から共和党のトランプ氏に大統領が変わり、韓国ではユン大統領が「非常戒厳宣言」の責任を問われています。

その他、パレスチナ問題、ウクライナ侵攻、各国の内戦など、あげればきりが無い混沌とした時代ではあります。

しかし個人的にはこれは世界が次の時代へ向けて大きな変化のタイミングを迎えているのではないかと感じています。

もう機能しない古い体制や、時代にそぐわない慣習などは新たなものに生まれ変わり、輝かしい未来がすぐそこにやってきている！と大いにワクワクした年であり、来年もこの状態はますます加速していくことをぜひ楽しんでいきたいと考えています。この一年も大変お世話になりました。

地域交流・指導運営委員会 担当副支部長

佐藤 太一



佐藤支部長の新体制になり、手探りではありましたが充実した1年目になりました。

夏の親睦会は毎年恒例となりつつある「ビアガーデン」での納涼会、冬の親睦会は久しぶりにホテルでの新年会。多くの方々にご参加いただき誠にありがとうございました。

総会や全体会議とは違った雰囲気での懇親の場を今後とも大切にしていきたいと思っております。

来年度も会員皆様の交流の場をご提供し活発な意見交換、懇親を深められるよう、委員会メンバーより良いアイデアを絞って活動したいと考えております。今後とも宜しくお祈りします。

業務委員会 担当副支部長

栗原 崇



今年度より業務技術委員会が業務委員会、技術委員会となり、新たな委員会としての初年度となりました。

今年度、業務委員会では「CASBEE 横浜 Sランク建築物の視察研修」を開催いたしました。

高層純木造耐火建築物である大林組「Port Plus」、地域に開かれた次世代型研究所である中外製薬「中外ライフサイエンス

パーク」を視察研修先として選定し、多くの会員のみなさまにご参加いただきましたこと、厚くお礼申し上げます。

本年4月から建築分野における省エネ対策を加速させること、および木材利用を促進することを目的として、建築基準法・建築物省エネ法改正により、「4号特例の見直し・縮小」、「構造規制の合理化」、「省エネ基準への適合義務化」が施行されます。

業務委員会では来年度事業として、省エネ・木材利用をテーマにした視察等の研修を検討しておりますので、引き続き魅力的で有意義な視察研修となるよう企画してまいります。

今年度、業務委員会の事業に関わってくださった委員会メンバーをはじめ、中部支部会員のみなさまに厚くお礼申し上げますとともに、来年度も引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

地域交流委員会 委員長

田原 国博



今年度も無事に委員会活動を終えることが出来ました。当委員会の皆様、一年間の委員会活動ありがとうございました。

今年度は夏の親睦会はビアガーデン(ちょっとワンパターン気味になってきましたが)で開催し、冬の親睦会はビュッフェ形式にレストランで開催しました。

両親睦会とも和気あいあいとした雰囲気でも十分楽しいものであったとは思いますが、

親睦会の開催委員長として何か物足りなさを実感しておりました。毎回100名前後の会員の方に参加していただいておりますが、中部支部の総会員数からしますとまだ半分以下の人数となります。来年度も夏と冬の親睦会を予定していますが、なんとか参加者を増やしていきたいと思っています。

多くの方に参加してもらうにはどうしたらいいのか、これまで親睦会に参加されてない方に来ていただくにはどうしたらいいのか、そのあたりのことを来年度の地域交流委員会の課題として取り組んでいけたらと思っています。

どのような団体でも積極的に活動することでその団体の魅力を感じることが出来ます。各委員会で行われているさまざまな活動を知ってもらい、事務所協会をどんどん利用してもらいたいと思います。

『会員の皆様、今年度もありがとうございました』

地業工事一式

# SGM株式会社

【本社】  
〒431-1111 浜松市中央区伊左地町2 293番地1  
TEL 053-482-8255 FAX 053-482-8266

【静岡支店】  
〒420-0837 静岡市葵区日出町10-15  
SOZOSYA日出町ビル3C  
TEL 054-295-5700 FAX 054-295-5701

＝豊かな経験・最新の技術＝

電気工事・通信工事・FA工事・メンテナンス・太陽光発電システム

# 株式会社シズデン

代表取締役 増田 洋 健

本社/静岡市駿河区曲金 5-17-5 TEL (054) 284-4111 FAX (054) 284-6753  
支店/東京・神奈川・東部・中部・西部

業務委員会 委員長

坪井 賢一



今年度、初めて業務委員会にて委員長を務めさせていただきました。

前委員長からの引き継ぎ、また、副委員長を2期務めさせていただいたので、スムーズに委員長の職務を全うできたかと思います。

委員会メンバーの皆様の御協力で、1年間楽しく活動できました。

委員会活動としては、横浜への視察研修、委員会内での広島視察旅行の2つの大きなイベントを開催することができました。

さらに、委員会の会議の中にくじ引き3分間スピーチ(会社アピールタイム)を行い、委員会内の横のつながりができるような試みにもチャレンジしてみました。

正会員、協力会員同士が、まだまだ知らないことが多く、ビジネスチャンスをもっともっと拡げていけるようにする必要がありますと思っています。

来年も委員会メンバーが少しでも業務委員会で良かったと思っていただけるように活動していけたらと思います。また、若い力として元気よく活動していきたいと思っています。今年1年間ありがとうございました。

教育情報委員会 担当副支部長兼委員長

深澤 博文



今年度は教育情報委員長になって3年目になりました。当委員会の担当業務の内、大枠としては研修旅行と講習会開催がありますが、今年度は講習会開催を企画しています。

改正基準法で木造の確認審査基準等が大きく変わる事や、木造の耐震診断(TOUKAI-0)の無料診断が令和6年度で終了予定になっている事から、木造の耐震性に関わる内容の講習会が良いのではと思います、その中で木造の2000年耐震問題の事が構造設計者として気になりました。

少し調べてみると新耐震(1981年以降)の建物でも熊本地震等では倒壊したものもあり、1981年~2000年5月頃までの新耐震建物でも耐震性に課題がある事が判ってきて、問題提起としてその内容を取り上げる講習会開催にしました。この原稿を書いている時点では、まだ講習会前なので開催後の感想はわかりませんが、会員の皆様の知識向上(アップグレード)できる良い内容の講習会にしたいと思っています。来年度は任期的には最終年度の予定なので最後に研修旅行を行うか、それとも講習会にするか委員の皆と検討して行きたいです。また委員会活動と共に協会員を増やし協会組織の広報・認知等の活動にも力を入れて行きたいと考えています。

建築文化委員会 担当副支部長兼委員長

近藤 健太



例年行われている本会主催の建築系高校生設計コンペが第5回となり、運営においても転換期を迎えた今年、今後の方針や対応等で中部支部としても参画するカタチを考えるべきなのかもしれません。次年度以降も継続していく事業の在り方を考えさせられた一年になりました。

いろいろと課題もあると思いますが、より良い事業として運営していくために何をすべきなのか、改めて委員会の中でも協議を重ねたいと思います。

「人と建築」フォトコンテストでは例年と同様に審査会が1月に行われ、3月には市民ホールにて展示会が開催されました。応募作品の多様化(静岡県以外の地域や海外など)、また高校生の参加も多数見受けられ、新しい感性に触れる充実した内容の事業となっています。審査会も活気を運び、審査員の方々による選考では様々な意見が交わされていました。

事業に御協力頂いている方々に、この場をお借りして感謝申し上げます。

また、次年度以降も宜しくお願いいたします。

指導運営委員会 委員長

大槻 正広



「1年を振り返って」

昨年は大変お世話になりました。久しぶりの役員会に参加させていただき皆様の事務所協会への思いに感じ入りました。

新しい年が始まりましたね、本年にとりましては皆様に幸せの一年でありますようにと思っております。

この年も皆様と活動できることをうれしく思い一年頑張りたいと思いますのでどうぞよろしく願いいたします。


**SENQCIA**

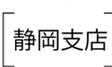
ハイベースNEO ウッドコアスチールフロア スマートダイアII



センクシア株式会社

〒105-8319 東京都港区東新橋二丁目3番17号(モメント汐留)  
TEL. 03-4214-1932 <https://www.senqcia.co.jp/>自  動これまでも、これからも  
安全と安心を届ける。


ナブコシステム株式会社


 静岡支店 〒420-0935 静岡市葵区池ヶ谷東4-8  
TEL.054-246-1576 FAX.054-247-1991


技術委員会 委員長  
村松 大輔



令和6年度は、佐藤新支部長を迎え新たな役員で始まりました。まずは、役員の皆様方、担当副支部長、委員の皆様、事務局の方々のご協力を得て、今年も一年無事終えることができたことに感謝申し上げます。

当委員会は今年度から、「構造技術委員会」から「技術委員会」へと名称を変え、それに伴い、構造に特化しない建築全般の技術を対象とすることになり、少々とまどいながらも、講習会「ともにつくる木造建築」"意匠×構造"を企画しました。意匠設計と構造設計の一方的な関係をよりフラットで相互的なものへと変え、木造建築の新たな方向性の端緒になると考え、すでにそういった関係性を築き、実際に設計されている意匠と構造の建築士をお招きして、設計の進め方を事例を通して紹介する企画です。

当委員会では、今まで様々な講習会を企画・開催してきましたが、今後も皆様の学びとインスピレーションを得ることのお役に立てるように、来年度以降も有意義な講習会を企画していきたいと思っております。

今後とも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

監事  
望月 肇



2024年はお疲れ様でした。新しく佐藤支部長になって1年が経過しようとしております。日頃の中部支部の委員会活動に感謝しております。この冬はA型インフルエンザの流行で感染された会員の方も多いためと思っております。お体には十分に留意していただきたいと思います。

さて、今年の杉花粉ですが、例年の1.8倍とのこと。花粉症歴50年以上の私にとりまして嬉しくない時期を迎えようとしております。

今年は巳年、豊穰や金運を司る神として医療・治療・再生のシンボル(蛇は脱皮することで古い傷が無くなる)とされ運気を上げるとされています。

中部支部にとりましても、運気が上がり会員が増員出来る事、又、会員にとって有意義な委員会行事が進められることを願っております。取り合えず1年目のラストスパートを迎え、残りの委員会事業がスムーズに進みます事を期待しております。

視察研修委員会 委員長  
宮岡 直行



今年度より視察研修委員会・委員長及び中部建築技術会・会長の任を受けることとなりましたが、長いコロナ禍の活動自粛のあおりをうけて視察研修旅行の開催を見送ることとなってしまいました。

中部支部の交流コンペは12月に実施出来ましたが、今はほぼ地域交流委員会の事業での交流のみとなってしまっていますが、そういった場にも協力会員の動員をはかれるようアナウンスをしていきたいと思っております。

来年より春の全体会議が開催されるとのことで、来年度は視察研修旅行も復活して正会員の皆様と協力会員の交流が図れる場がもっと多く作れるように働きかけて行きたいと思っております。

監事  
清水 誠一



一年間、監事を務めさせていただきました。新米監事としては、的確なアドバイスができたかどうか不安な面もありますが、一年間ご協力いただきまして有難うございました。

中部支部では今年度より佐藤新支部長のリーダーシップのもと、活発な活動をしていただきました。コロナ禍を経て経済活動や価値観が変化中、その変化に対応して事業や会合を実施することができました。

役員会議においては、長年の慣習や価値観に対してもひとつひとつ考え、今後に繋げる議論をしていただいたと感じます。一方で、役員・委員の皆さんには時間的・労力的な大きなご負担をいただいて支部運営が成り立っているのが現状です。持続的な協会運営を考えれば、本会事業と支部事業の関係性など検討の余地があると感じるところもあります。

今後も業界に続く変革に会員事務所が対応できるよう、また地域や市民の課題解決など、協会の担う大きな役割を果たせるよう、引き続き議論しながら糸口を見つける組織でありたいと考えます。

ゼネコ・生コン・上下水道資材・外壁・基礎工事・携帯電話販売



代表取締役社長 肥田 隆輔

本社 静岡市葵区柚木570番地  
TEL (054) 265-2222(代)

倒れない。つまり、  
の  
人生を守っている。



「柱脚被害0」の  
ベースピク だから

あの町の家族 が暮らす 家をずっと守れる。

地震と向きあう日本へ、okabe からの提案です。 ベースピク 検索



ピーエス エイチアールシー

# 除湿型放射冷暖房 PS HR-C 快適なZEBオフィスに貢献！

静岡県浜松市にある建設会社・常盤工業株式会社様の新社屋「ときポート」に除湿型放射冷暖房 PS HR-C を採用頂きました。環境配慮型の技術を多くとり入れ、一次エネルギーの使用量の大幅削減を目標とした Nearly-ZEB (75%削減) を達成するための「ZEB オフィス」として運用されています。

サステナブルオフィス  
「ときポート」

2024 年度  
省エネ大賞受賞

資源エネルギー庁長官賞  
(ZEB・ZEH分野)



## 除湿型放射冷暖房 PS HR-C とは

ラジエータ内に冷温水を循環させ、空間全体を放射と自然対流により、自然な温度変化と、安定した涼しさ・暖かさをつくり出します。ファンやコンプレッサーなどが無いので風や騒音が発生せず、上下温度差が起きにくいことが特徴です。体育館など大空間にも適した空調方式です。

## 快適な ZEB オフィスを実現

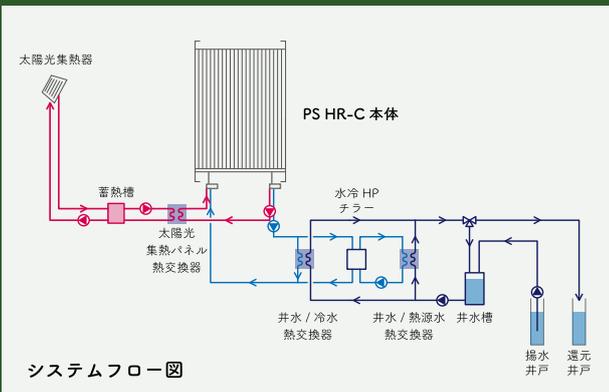
除湿型放射冷暖房 PS HR-C は ZEB の一助となるだけでなく、快適な室内環境を実現します。常盤工業株式会社では、オフィスの室内環境に関して従業員約 40 名を対象にアンケート調査が行われました。以前のオフィスでは、室内環境に何らかの不満をもつ従業員が半数以上いました。移転後、除湿型放射冷暖房 PS HR-C を採用したオフィスで同様のアンケートを行ったところ、9 割近くの従業員が満足している結果を得られました。



## 自然エネルギーを活用した ZEB オフィス事例

ときポートでは、浜松の豊かな地下水と、太陽熱を活用したシステムとの組み合わせによって PS HR-C を運用しています。「地産地消」による環境配慮型の技術を多く取り入れたこのオフィスでは、2023 年 3 月に Net ZEB を達成しました。

2024 年 5 月に空気調和・衛生工学会第 38 回振興賞技術振興賞、2025 年 1 月に **2024 年度 省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞** をそれぞれ常盤工業株式会社・株式会社日建設計・富士エネルギー株式会社・ゼネラルヒートポンプ工業株式会社・ピーエス株式会社の 5 社共同応募にて受賞しました。



ピーエス株式会社

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-1-3 Tel : 03-3485-8189 Mail : info@psk.co.jp

事例資料



HP



## 令和6年度 中部支部全体会議

中部支部では、令和6年度6月13日にZOOMオンライン形式にて全体会議を開催しました。

オンラインですが30名以上の参加をいただきました。

冒頭、金丸会長に挨拶を頂きました。その後、昨年度の事業報告および監査報告、今年度の事業計画の報告を無事行うことができました。総会と中部支部全体会議と会議が続きましたが多くの皆様にご参加頂きありがとうございます。

近年、様々な要因により物価の上昇が大きく、支部の事業に対しても様々な制約が出始めております。そんな中でも例年通り多くの事業を開催する計画です。全体会議の開催を含む各事業を、様々な創意工夫により効果的に開催し、様々な切り口で会員の皆様のお力になるように、より一層魅力的な中部支部を目指していければと思います。

最後になりますが、今年度の中部支部の事業よろしくお祈いします。



— イベントスペースをクリエイイトする —。

**KONDO LEASE Co., Ltd.**

〒421-0103 静岡県静岡市駿河区丸子6365-5 TEL. 054(259)7285 FAX 054(257)3375

高める、つくる、そして、支える。

**熊谷組**

KUMAGAI

## 令和6年度 納涼親睦会報告

地域交流委員長 田原国博

令和6年8月1日、今年もパルコ屋上ビアガーデンにて建築士事務所協会中部支部夏の納涼親睦会を開催しました。

まずは年始から不幸なことが立て続けにおこり大変な思いをされている方がいる中で、こうして親睦会を開催出来たことに感謝しかありません。

年を追うごとに夏の暑さが猛威を奮っており、夕方からの開催とはいえ空調の無い屋上は昼間の予熱でムンムンとしていましたが、こういう時のビールってホントに美味しいですよ～。普段はそれほどビールを飲まない自分もビアガーデンマジックにかかり何杯も飲んでしまいます。

乾杯までの挨拶の数分間が待ちきれない思いで、餌を前にした“待て”状態の飼い犬の気持ちがわかりました。

親睦会は総会を除いては会員が一番多く集まれる場です。普段接することがあまり多くない他委員会の方とも会える機会なので、この機に参加された方には有効に使っていただきたいと思っております。その企画の一つとして今年も協力会員の方に商材のアピールをしてもらいました。騒がしい中での商品説明で大変だったとは思いますが、興味ある会員の方はしっかりと聞き耳を立てています。

ビール、肉・魚介のBBQ、フラダンスの飛び入り参加、景品のくじ引きなど今年も大いに盛り上がる事が出来ました。参加いただいた130名余りの会員の皆様、本当にありがとうございました。

また、会場の運営者である静岡産業サービスの方々、忙しい中素敵なダンスを披露してくれたフラダンサーの皆様もありがとうございました。



株式会社 七丈設計



高橋茂弥建築設計事務所  
SHIGEYA TAKAHASHI ARCHITECTS OFFICE  
65th anniversary

代表取締役 高橋 辰弥  
常務取締役 大橋 康孝

静岡県静岡市葵区西千代田町 29-30  
TEL.054-246-2731  
<https://www.takahashi-sekkei.net/>



## 令和6年度 業務委員会 視察研修

業務委員長 坪井賢一

令和6年10月23日、建築士事務所協会中部支部業務委員会視察研修を開催しました。

今回は、CASBEE横浜 Sランク建築物 視察研修として、大林組Port Plus、中外ライフサイエンスパークの2物件の視察をさせていただきました。

まず、午前中に横浜市中区にある大林組Port Plusは、日本初の高層純木造耐火建築物であり、横浜市内の街中のビル街ですが、バスを降りた瞬間、圧倒的な存在感があり、見学前からワクワクするような建築物でした。大林組次世代型研修施設として利用されているため、普段は、見学ができない施設ですが、2グループに分かれて細かく説明を受けることができ、参加した皆さまの木造設計に少しでも役立てることができる視察になったのではないのでしょうか？



空気調和・給排水・衛生設備

# 三洋静岡設備株式会社

本社 / 静岡市駿河区下島 128 番地の 4  
TEL 054-237-4135

暮らしと街に  安心と安全を。

三和シャッター工業株式会社



昼食後、横浜市戸塚区にある中外サイエンスパークに向かいました。敷地面積が、158,600㎡と広く、全部で16棟もあるため、会社が一つの街になっているような感覚になりました。こちらも2つのグループに分かれて施設内を見学させていただきました。環境のことを考え、街づくりのことを考え、何より、社員のために色々考えられた建築物でした。16棟一斉に建築したとのお話もあり、設計から完成までのプロセスもお聞きすることができました。

今回、参加された会員の皆様、ありがとうございました。少しでも自事業に活かしていただければ幸いです。

コロナ禍後、施設側の運営方針が変わり、視察のための交渉が難しくなりましたが、快く引き受けてくださった2つの施設には、感謝申し上げます。

また、来年度も視察研修を計画した際には、今回参加された方も参加できなかった方も是非参加してください。

**SHIZGAS**  
静岡ガスグループ

## 新規組合員募集

官公需適格組合



静岡設計監理協同組合

〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 安藤ハザビル7F  
Tel. 054-253-2186 Fax. 054-253-3613  
E-mail: sizuoka-ska@ams.odn.ne.jp

令和6年度 技術委員会 講習会

技術委員長 村松大輔

ともにつくる木造建築 “意匠×構造”



高橋 俊也 氏



山田 誠一 氏



宇佐美 元気 氏



会場の様子



佐藤支部長 挨拶



脇坂副支部長 挨拶



会場とWEBのハイブリット開催

令和7年2月6日（木）に技術委員会主催（共催：静岡県 経済産業部 森林・林業局）の講習会「ともにつくる木造建築 “意匠×構造”」を開催しました。脱炭素社会による建築の木造化推進や建築基準法4号特例の廃止など、構造設計の社会的役割はこれまで以上に大きくなっています。そこで今回は、木造の構造設計をテーマに、特に意匠との協働に焦点をあてた講習会を企画しました。

本講習は3部構成で、第1部では高橋俊也氏による構造事例の紹介と構造の考え方を講習いただきました。第2部では山田誠一氏による住宅の実例紹介、第3部では宇佐美元気氏による非住宅の実例を紹介いただきました。合わせて、各実例紹介の際に構造設計を担当した高橋氏から構造の解説をしていただき、意匠設計と構造設計の両立をさせるために、意匠・構造それぞれがどのように考えていたのか、どのような流れで成立させたかのお話がありました。実例に沿って紹介していただきましたのでとても分かりやすく、木造建築においても、計画段階から構造設計者と協議することの重要性が理解できたと思います。



第1部：ともにつくる木造建築／構造（高橋 俊也 氏）

暮らしに夢 環境に思いやり

**70<sup>th</sup> ANNIVERSARY 大河原建設**

代表取締役会長 朝倉純夫  
代表取締役社長 朝倉大輔

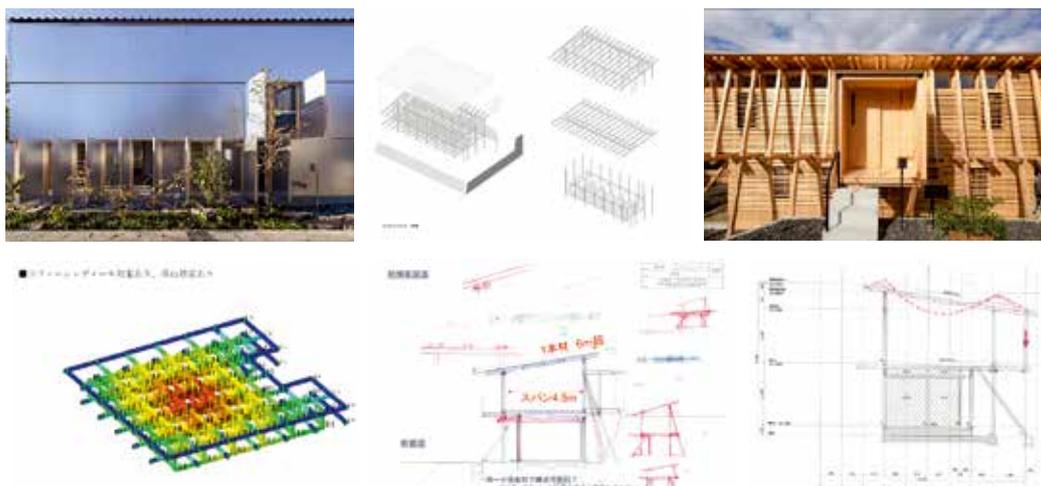
〒427-8522 静岡県島田市向島町4532番地  
TEL0547-36-2111 FAX0547-37-7535  
<https://www.ohkawara.co.jp>

**綿半ソリューションズ株式会社**

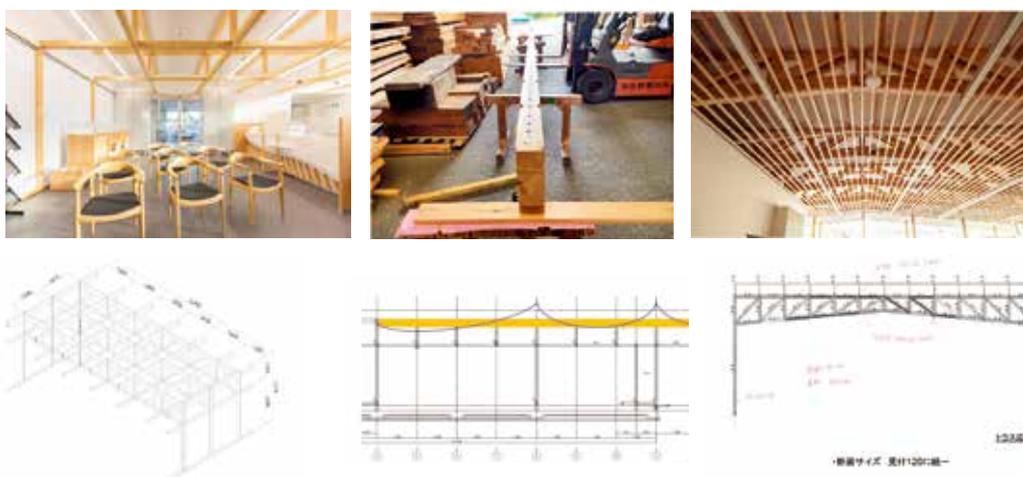
ソリューションでお客様に「安心」を提供します

静岡事務所 TEL 054-236-1281  
静岡市駿河区下島114番地 蔵敷ビル2階  
浜松事務所 TEL 053-431-1231  
浜松市中央区西ヶ崎町563

HP



第2部：ともにつくる木造建築／住宅（山田 誠一 氏×高橋 俊也 氏）



第3部：ともにつくる木造建築／非住宅（宇佐美 元気 氏×高橋 俊也 氏）

4月からの法改正により、木造建築では今までより細かな構造検討が求められるようになります。意匠設計の皆様も構造上の制限に直面する機会が増えてしまうかもしれませんが、意匠と構造を両立させるためにどうしたら良いか、今回の講習が良い参考になったのではないのでしょうか。皆様の学びとインスピレーションを得る場となり、これからの「設計のかたち」を築くための参考になれば幸いです。

今回の講習会は、会場とオンラインのハイブリッドで開催され、ご多忙にもかかわらず、多くの皆様にご参加いただきましたこと、誠にありがとうございました。

皆様のご協力のもと、無事開催できましたこと、ここにお礼申し上げます。

YKK AP取扱店 《建具・ガラス工事業》



ワイ・エス販売株式会社

代表取締役社長 宮岡直行

〒420-0813 静岡県静岡市葵区長沼2丁目14番34号

TEL 054-262-6291 URL <https://www.ys-h.co.jp>

■ 三島営業所

〒411-0944 静岡県駿東郡長泉町竹原211番4

■ 住宅事業所

〒420-0871 静岡県静岡市葵区昭府1丁目9番6号

■ 東京支店

〒124-0022 東京都葛飾区奥戸9丁目11番2号

■ 神奈川営業所

〒243-0806 神奈川県厚木市下依知2丁目8番3号

## 令和6年度 冬の親睦会報告

地域交流委員長 田原国博

令和7年1月14日、静岡グランドホテル中島屋の地下1Fにあるクロスロードで冬の親睦会を開催しました。

昨年は年始早々不幸なことが続きましたが、今年は割と穏やかな新年のスタートかなと感じております。暦の関係で1月6日からの仕事始めが多かったと思われるので14日ではありましたがまだまだ正月気分もあり新年会の様な雰囲気の親睦会となりました。

親睦会の会場をきめるにあたり考慮することの大きな要素が提供される料理なのですが、味はもちろんのことやはり量が気になってしまいます。しかし今回はその心配のいらぬビュッフェ！料理の種類も豊富でそれなりに大食漢の自分としては大満足でした。

会場の様子を見渡しても会員の談笑がそここにあり、主催委員会の委員長としてはホッと胸をなでおろしました。

今年度の冬の親睦会は建築士事務所協会中部支部としては新年最初の活動でありましたが、新年の忙しい中多くの会員の皆様に参加していただきありがとうございました。

クロスロードは通常夜は週末のみの営業なのですが、団体ということで平日にも関わらずお店を開けてもらいました。また、普段は用意のない瓶ビールも乾杯の時に必要でしょうからと準備していただきグランドホテル中島屋の皆様には大変お世話になりました。



100年の歴史と先進のテクノロジー。

いま、さらなる未来へ。

**株式会社 稲葉商店**

■ セメント・生コン建材部 / 静岡市葵区長沼 971-1

TEL <054> 262-2261 Fax <054> 262-2331

◇ 販売

セメント・生コンクリート

建築・土木資材

◇ 工事

杭・地盤補強工事

屋根・外装工事



# チューブL・E・P 2025

## 島田市役所新庁舎

建て替え事業費約81.6億円をかけ令和元年度に基本設計を開始し、令和2年度実施設計、令和3年度工事着手、令和5年度に新庁舎完成を迎えた施設となります。

取材をさせて頂いた令和6年11月においても作業は継続して行われ、既存物解体工事、外構工事を含めたすべての工事が令和7年3月に完了する予定です。

1階は市民・福祉フロアー、2階は都市・産業観光のフロア、3階は防災・災害対策のフロア、4階は議会のフロアがそれぞれ配置され機能性と理想的な動線計画を実現されています。

防災・減災対策として太陽光パネルの設置、非常用発電設備はもとより、浸水を考慮した高めの1F L設定、緊急汚水槽の設置、豊富な地下水源をトイレで活用するなど随所に工夫が見られます。

環境を生かした取り組みとして年間を通して安定的な西風を、北外壁面、南外壁面を雁行させた部分に自然通風取入口を設置することで、自然風をより効果的に取り入れます。

取り入れられた風は2階から4階までの吹き抜け空間の煙突効果を利用した自然換気システムにより効果的に換気されます。

また豊富な地下水の熱を利用した床輻射空調によりエントランスホールなどの共用部の空調環境を整えると同時に使用電気量の軽減に寄与されます。

地震力軽減対策として「球面すべり支承」と「U型鋼製ダンパー」の2種類の免震装置を採用した基礎免震構造を採用しています。

内装仕上げ材については議場、エントランスホールなどの壁、天井には大井川流域木材を積極的に利用し、木材で発展をしてきた市であることをアピールしています。

このような環境に配慮した工夫が随所に見られ、これらの取り組みは建築物省エネルギー性能表示制度においてBELS★★★★★、ZEB Ready、CASBE建築評価Sランクなど高い省エネ性能を獲得しています。

本取材について島田市庁舎建設課様のご協力に心より感謝申し上げます。



## 企業組合 針谷建築事務所

会長 鳥居 久保  
代表理事 北川 言

〒422-8072 静岡市駿河区小黒三丁目6番9号  
TEL : 054-281-1155 FAX : 054-282-5502  
URL: <http://www.harigaya.com>

## 自然薯農家れすとらん とろろ屋ととろ

昼食は茶の都ミュージアムの近所の「自然薯農家れすとらん とろろ屋ととろ」さんととろろづくし御膳を頂きました。

落ち着いた雰囲気店内でカウンター席と板張りの小上がりには4人掛けテーブルが複数あります。

自然薯の美味しさは格別で、とろろご飯、自然薯磯部揚げ、自然薯の漬物、またご飯は『金豚王カルビ丼』に変更してもらいました。

金豚王は中国の「金華豚」と静岡系統豚「フジロック」を交配させ、金華豚由来の柔らかい肉質、甘み、風味の良い脂肪とフジロック由来の霜降り肉を併せ持つ品種だそうです。

自然薯では大地のミネラル、金豚王には上質な脂を味わうことができ正に贅沢の極みを堪能することができました。

夜間は静岡の銘酒の他、店主こだわりのお酒を堪能することができるそうです。



## 茶の都ミュージアム

島田市役所から旧国道一号線（県道381号線）を西に大井川から牧の原台地を登り切った先に「ふじのくに茶の都ミュージアム」があります。

施設は平成30年に島田市から静岡県へ移管した「旧お茶の郷」が「ふじのくに茶の都ミュージアム」としてリニューアルオープンした施設となります。

日本茶の主要産地としてお茶の産業・歴史・文化を紹介する展示のほか、茶摘み、手もみ、お茶の試飲などを体験でき、子供から大人まで楽しくお茶について学べる施設となっています。

さらに国内外の茶業関係者やお茶愛好者を対象に研修会等を開催し、情報集積・発信を行っています。

またミュージアムに隣接する茶室、鎖の間「臨水亭」ではミュージアム入館チケットと共に600円で茶道体験をすることができます。

鎖の間「臨水亭」はミュージアムとは別棟となっており、施設の外側からでは見えないせいか、茶室に誘う



Architect Design Association  
株式会社 金丸建築設計事務所

代表取締役 金丸 智昭

〒421-0103 静岡市駿河区丸子1丁目3番4号

TEL: 054-256-6700 FAX: 054-256-6695

URL: <https://www.kanamaru.net/>



佛金丸建築設計事務所新社屋



経路で目に入る風景に一瞬「ここはどこ？」という気分が味わえると思います。また手入れの行き届いた日本庭園は素晴らしいものがあります。

茶室では茶道の先生が丁寧に説明をしてくださり茶菓子と共に抹茶を頂くことができます。

おいしい茶菓子と先生との楽しい会話も、正座をした足の具合と共に約20分程度が限界かと思われませんが貴重な時体験をさせて頂きました。

**TOSHIBA**

安全・安心の、その先にある  
笑顔の実現へ。

東芝エレベータ株式会社 静岡支店

〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川|2-1-1 TEL.054-284-4981  
<https://www.toshiba-elevator.co.jp>

## 令和6年度 新入会員入会リスト (正会員)

支部	東部	中部	西部	合計	中部支部増減
会員数	99	141	130	370	0

事務所名	住 所	専任者	電話番号	FAX番号
千葉建築設計事務所 一級建築士事務所	424-0024 静岡市清水区八坂東1-9-15	千葉義明	054-365-0130	054-365-0344
(株)良建築事務所 一級建築士事務所	424-0926 静岡市清水区村松1-4-44	望月良昭	054-334-1373	054-334-1373
(株)J i L 一級建築士事務所	420-0858 静岡市葵区伝馬町18-14 Mビル1階	月山由美子	054-333-9435	-
静岡県エネサポートセンター	420-0042 静岡市葵区駒形通5-13-11	天野高行	054-204-5167	-

## 令和6年度 新入会員入会リスト (協力会員)

支部	東部	中部	西部	合計	中部支部増減
会員数	38	131	45	214	+3

事務所名	住 所	専任者	電話番号	FAX番号
ピーエス工業(株)	151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-1-3	高成田恵介	03-3485-8811	03-3485-8833
(株)ケンシン総業	420-0905 静岡市葵区南沼上1493-5	青島健人	054-207-9733	054-207-9734
日将(株)	420-0813 静岡市葵区長沼557-1	佐藤敦	054-261-4588	054-263-9048
丸尾興商(株)	427-8691 島田市御飯屋町8753	西田昌也	0547-35-3121	0547-35-5133
鈴与商事(株)	420-0859 静岡市葵区栄町1-3 鈴与静岡ビル6F	森田琴乃	054-273-7780	054-273-7704
(株)ナナミ	422-8027 静岡市駿河区豊田1-6-33	名波亮佑	054-283-0773	054-283-1606

## 編集後記

広報渉外委員会 副支部長 塚本 章博

今年度も『the TUBE』を発行するにあたり、ご協賛頂きました皆様方の多大なるご貢献に心より感謝を申し上げます。

支部長を始め副支部長、監事、各委員長並びに委員の皆様方、事務局の皆様にも大変お忙しい中、ご協力を頂き誠にありがとうございました。

各団体の広報誌がウェブ版に変わりつつある昨今、本誌は手に取って見て頂くことに拘り、今後も紙版として発行していきたいと考えております。

各委員会の皆様には厳しい予算の中、試行錯誤をすることで一段と活発に活動して頂いていることに感謝の念に堪えません。

次年度も余すことなく皆様のご活躍をお伝えすべく広報活動に専念していく次第です。

広報渉外委員会 副委員長 永田 章人

今年はいよいよ『大改正の春』が来る。3年前から講習会が行われて、ぎりぎり間際まで開催されているが、落ち着かない雰囲気が漂っていて、不安や心配の声が聞かれる・・感じがする。確かにやる事がいろいろ増えて仕事の効率が悪くなる恐れはある。お客さんからも余計に費用を頂かなくてはならず、気も引けるかもしれない。

しかしながら考えてみると、建物用途を問わず、いかなる構造種別であっても構造計算を行い、適切十分な性能を担保すべく設計するのは至極当然のことである。改正される法律によって要求される内容レベルは、とうにクリアできていると胸を張りたいところだが、皆さんの準備と心持は如何でしょう・・・。

広報渉外委員会 深澤 勇気

私が広報渉外委員会に携わるようになってから6年程度、委員長になってから今年度で4年目となりましたが、自身の独立に伴い事務所協会の所属からは外れ、広報渉外委員会の委員長も退く運びとなりました。委員会活動を通して知り合えた方も多く、貴重な時間を過ごせたと感じております。

事務所協会の所属からは外れましたが、今年度いっぱいまでは広報渉外委員会として活動させていただくことになり、the Tubeの発行まで協力させていただけてとても感謝しております。

今後は、建築士事務所協会から離れることとなりますが、どこかでご協力できることがあればと思います。

静岡県建築士事務所協会の益々の発展・ご活躍をお祈り申し上げます。

2025



# 静岡県 2級建築士合格者占有率

# No. 1

2024年度  
2級建築士  
合格者

167名中  
**107**名が  
日建学院生!!



2023年度  
2級建築士  
合格者

155名中  
**101**名が  
日建学院生!!



日建学院合格者占有率

日建学院合格者占有率

夢までの遠回りはさせない!

## 日建学院

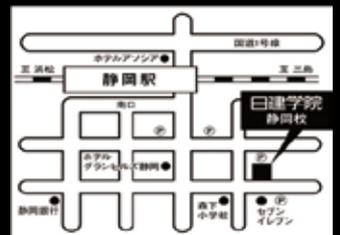
### 日建学院 合格実績

私たち日建学院は、学ぶ人の今とこれからを全面サポートすることを誓います。

資料請求・各種お問い合わせは下記までお気軽にどうぞ!

**静岡校** TEL:054-654-5091

静岡市駿河区森下町4-30メンテックビル6F



# 電子申請

## NICE WEB 申請システム

まちセンでは、NICE WEB 申請システムによる  
電子申請を全拠点でお受けしています。  
電子申請でもお近くの拠点をご利用いただけます。

システム  
利用無料

### NICE WEB 申請システム ご利用の メリット



### 24 時間 365 日 いつでも申請可能

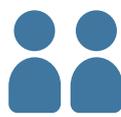
事前相談から本申請まですべてオンラインで  
完結できます。窓口までの移動時間や待ち時  
間がなくなり、いつでも申請手続きを行える  
ため、業務の効率化が図れます。

※申請受付はセンター営業時間内となります。



### 進捗状況の確認を インターネットから

NICE にログインすることで物件ごとの進捗状  
況が確認でき、申請の進捗管理にご利用いた  
だけます。



### 複数で物件情報の 共有が可能

NICE の機能「パートナー登録」を利用すれば、  
申請物件ごとに、社内の方や協力会社（代理  
申請者等）と進捗管理などの情報共有が可能  
です。

NICEWEB 申請システムの利用申込みは、まちセンホームページから

